

PRESS RELEASE

2005年10月14日

株式会社インターネットイニシアティブ

IIJ、沖電気のホームゲートウェイ向けプラットフォームに SMF 技術を提供

-- 沖電気のホームネットワークサービス向けプラットフォーム「BB MediaRouter」に
SMF のゼロ・コンフィグレーション機能を提供 --

株式会社インターネットイニシアティブ(以下 IIJ、本社:東京都千代田区、代表取締役社長:鈴木 幸一)は、沖電気工業株式会社(以下 沖電気、本社:東京都港区、取締役社長:篠塚 勝正)が新しく開発したホームネットワークサービス向けプラットフォーム「BB MediaRouter(BBMR)」に、IIJ 自社開発の集中管理型ネットワークマネジメントシステム「SMF(SEIL Management Framework)」の技術を提供します。

「SMF」は、2003年2月にIIJが発表した集中管理型ネットワークマネジメントシステムです(*1)。企業や家庭に設置される、SMF 機能を搭載した通信機器や家電製品を中央管理サーバにて一元管理することで、各企業の事業所や家庭において複雑な設定を行うことなくネットワークサービスを簡単に利用することを可能とします。具体的には、以下の3つの機能を提供します。

- ・ネットワークに繋げるだけで各種機能が自動的に設定されるゼロ・コンフィグレーション
- ・必要なサービスや機能の追加・削除をネットワーク上で可能とするプッシュ型配信
- ・通信機器の常時監視・運用を可能とするネットワーク自動監視

今回、沖電気が発表した「BB MediaRouter」(*2)は、家電製品のネットワーク化によって普及が見込まれるホームネットワークを容易に利用するためのプラットフォームで、そのコンセプトのひとつである「ゼロ・コンフィグレーション」を実現する技術として SMF が採用されました。ネットワークの接続設定から運用、保守までをリモートで集中管理できる SMF の独自技術(*3)を用いることにより、お客様の家庭内にある「BB MediaRouter」に対してセンターから自動的にコンフィグレーション(機器設定)や設定変更を行うことが可能となります。これによって、お客様は自身で複雑な設定を行う必要がなく、ネットワーク機器をまったく意識せずに、IP 電話やインターネット接続をはじめ各種ホームネットワークサービスを簡単に利用できるようになります。

今回の SMF 技術の採用にあたり、沖電気工業株式会社様より以下のコメントをいただいております。

「沖電気工業株式会社は、SMF の技術を高く評価しています。『BB MediaRouter』の開発において、ネットワーク機器の自動設定を行う『ゼロ・コンフィグレーション』の機能は欠かせないものです。SMF の採用により、初心者でも手軽にホームネットワークを利用できる環境を提供し、今後の商品化を通じて、ユビキタス時代に向けたホームネットワークサービスの実現を支援していきたいと考えております。」

(沖電気工業株式会社 メディアネットワーク・アライアンスカンパニー プレジデント 池田 敬造様)

IIJ グループでは、今後益々需要拡大が期待される情報家電機器に対応したホームネットワーク分野において、利用者がいつでも、どこでも、容易に安心して使える環境の実現を積極的に推進してまいります。

(*1) 「SMF」の詳細については、<http://www.seil.jp/smf/index.html> をご参照ください。

(*2) 「BB MediaRouter」の詳細については、沖電気のプレスリリースをご参照ください。

<http://www.oki.com/jp/Home/JIS/New/OKI-News/2005/10/z05066.html>

(*3) 特許出願中(特願 2002-359720)

報道関係お問い合わせ先

株式会社インターネットイニシアティブ 広報部 川上、富永

TEL: 03-5259-6310 FAX: 03-5259-6311

E-mail: press@ij.ad.jp URL: <http://www.ij.ad.jp/>